

トンボの仲間

アキアカネ



大きさ：32～46mm

せいそくかんきょう
生息環境：

- 秋に水田や湿地、池などに産卵し、翌年の5月頃孵化する
- 6月下旬頃から羽化した成虫は山間部へ移動し、秋になると平地へ戻ってくる

秋になり集団で里に下りてきた頃、お庭で観察されることが多い種です。木の高いところの枝先に止まることが多いので、2階以上のベランダなどでも見つかることがあります。

トンボ科

ナツアカネ



大きさ：33～43mm

せいそくかんきょう
生息環境：

- 秋に水田や湿地、池などに産卵し、翌年の5月頃孵化する
- 7月下旬頃から羽化し、成熟するまでは周辺の樹林でございます

稻刈りが終わり、水が無くなった水田の縁に産卵します。卵の姿で冬を越し、水田に水が入ると孵化します。水田がある地域で、樹林が近いお庭では8月頃に姿をみるかもしれません。

トンボ科

シオカラトンボ



大きさ：47～61mm

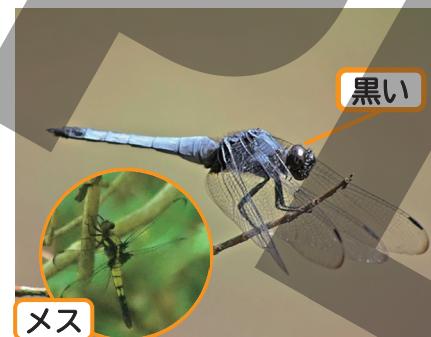
せいそくかんきょう
生息環境：

- 夏から秋にかけて、明るい池や水田などに産卵する
- 成熟したオスは水辺で縄張りを守り、未成熟のオスやメスは林内などですごす

幼虫は体全体が毛に覆われていて、おお水底の泥をまとめて鳥などの天敵から身を隠しています。お庭に明るくて浅い池があれば、産卵しにやってくるかもしれません。

トンボ科

オオシオカラトンボ



大きさ：49～61mm

せいそくかんきょう
生息環境：

- 夏から秋にかけて、やや暗い池や水田などに産卵する
- 成熟したオスは水辺で縄張りを守り、未成熟のオスやメスは林内などですごす

オオシオカラトンボは産卵に適した水辺のすぐ近くで縄張をはります。お庭の木陰に浅い池があれば、その周りの庭木の枝先などにオスが止まっているかもしれません。

トンボ科